

令和2年度県税収入決算について

令和3年8月18日
経営管理部税務課

1 ポイント

○**県税収入決算額** 1,480億28百万円（前年度比+55億78百万円、+3.9%）

新型コロナウイルス感染症等の影響から法人2税が減少したものの、
税率引上げにより地方消費税が増収となったため、3年連続の増

○**実質税収※決算額** 1,435億83百万円（前年度比▲39億6百万円、▲2.6%）

新型コロナウイルス感染症等の影響により法人2税や特別法人事業譲与税等
が減少したため、平成28年度以来4年ぶりに前年度を下回る

※地方消費税の都道府県間での清算や市町村への交付金、特別法人事業譲与税を加減した県に残る税収

○**県税収入、実質税収ともに2月補正後の最終予算額は確保**

2 主な税目の状況（表1）※いずれも現年課税分

（(1)法人二税は主に令和元年度の企業業績に係る税収、(2)個人県民税は主に令和元年の個人所得に係る税収）

(1) **法人二税** 335億4百万円（前年度比▲28億5百万円、▲7.7%）

○法人県民税は、法人税割の税率引下げ等により、36億30百万円となり、前年度比▲12億77
百万円、▲26.0%の減収

○法人事業税は、新型コロナウイルス感染症等の影響による企業収益の減少により、
298億75百万円となり、前年度比▲15億28百万円、▲4.9%の減収

(2) **個人県民税（均等割、所得割）** 378億45百万円（前年度比+1億18百万円、+0.3%）

○就労が進んだ結果、納税義務者数が増加したこと等により増収

(3) **地方消費税** 404億11百万円（前年度比+87億59百万円、+27.7%）

○令和元年10月からの税率引上げ等の影響により増収

○実質税収（都道府県間での清算を行い、市町村交付金を除いた額）は、242億81百万円と
なり、前年度比+29億73百万円、+14.0%の増収

(4) **軽油引取税** 101億14百万円（前年度比▲5億12百万円、▲4.8%）

○軽油の引取数量の減少により減収

(5) **その他**

○森林を全ての県民の財産として、県民全体で支え、次の世代に引き継いでいくための
財源として平成19年度に導入された水と緑の森づくり税（法人県民税及び個人県民税
の内数）の税収は、3億89百万円

3 収入率、収入未済額（表4、表5）

（1）収入率 98.1%（前年度比▲0.3ポイント）

- 新型コロナウイルス感染症に係る徴収猶予の特例の影響により8年ぶりに前年度を下回る（徴収猶予特例分の影響を除くと98.6%）
- 現年課税分の収入率 98.9%
- 主な税目の状況（現年課税分収入率）
 - ・個人県民税：99.0%〔前年度比+0.1ポイント〕
 - ・法人事業税：97.8%〔前年度比▲2.2ポイント〕

（2）収入未済額 28億58百万円（前年度比+6億51百万円、+29.5%）

- 徴収猶予の特例の影響により増加
12億59百万円の適用があり、うち7億67百万円が収入未済額となっている。
- 主な税目の状況
 - ・個人県民税：14億95百万円（前年度比▲75百万円、▲4.8%）
市町村との共同徴収や特別徴収の推進等の取組みにより、10年連続で減少（個人県民税は、個人市町村民税とともに市町村が賦課徴収）